

学童椅子の強度評価

Strength Test of Schoolchildren Chair

情報システム部 多田 達実

■支援の背景

学童椅子についてはJISにおいて強度評価方法が規定されていますが、(株)イチムラでは、より信頼性の高い設計指針を得るため、過酷な使用条件を想定した強度試験方法を検討していました。当场では、強度試験において試験設備・環境を提供し、試験方法や試験結果の評価方法について技術支援を行いました。

■支援の要点

1. 強度試験方法の検討
2. 試験データの評価方法
3. 設計指針の検討



学童椅子



強度試験の様子（左：前脚上げ、右：落下）

■支援の成果

1. 従来の試験方法やJIS規定の試験方法を参考にして、より過酷な使用条件に相当する試験方法を確立しました。
2. より過酷な使用条件を想定した強度試験を実施し、ひずみ測定結果から学童椅子の強度の負担度を評価しました。
3. 強度試験の結果を踏まえて、強度設計の指針に関して検討を進めることができました。

(株)イチムラ 江別市工栄町22-1 Tel. 011-351-3330

※本技術支援で使用した画像/データ同時記録装置は、JKA補助事業により整備されました。